

😊家読（うちどく）はじめてみませんか？😊

【小学生高学年向け】

♣保護者の皆様へ♣

第3号（令和5年12月発行）芦別市立図書館

◆本は信頼できる情報源◆

まだ子どもと置いていたら、しっかりと自分の意見を話したり、色々な事を知っていて驚かされることがあります。クイズ番組で、難しい問題の解答を当てることもあります。学校で習うだけではなく、テレビやネット、マンガから知識を得ることも多いようです。ネットでは簡単に情報を得ることができますが、誤った情報もたくさんあります。それが正しいか間違いか判断するためにも、基本を知ることが大事です。本は著者や出版社が責任をもって書き、信頼できる情報の一つです。また、本には目次や索引があり、調べるのに便利です。お子さんは、辞書を使えますか？

リビングに1冊置いておくと手に取って調べる機会が増えます。



「読書好きになる環境を作ろう！」

★ 音読のススメ ★

大きくなると、声に出して読むことがなくなります。子どもは、正しく読んでいますか？音読は漢字の読みや、アクセントの間違えをチェックできます。声を出すことで、より内容を理解することもできます。音読が得意になると自信がつき、国語が好きになりますよ。

★ 行事を楽しんで ★

12月はクリスマスや年越し。1月はお正月があり、日本の行事や文化に触れる良い機会です。行事の由来や、意味を知るきっかけに本を使ってください。「十二支」「年神様」など昔話の絵本もおすすめです。プレゼントに子どもの好きな本というのはいかがですか？本屋のおすすめ本コーナーは魅力的な本がたくさん並んでいます。

★ 冬こそ読書 ★

冬は家にいる時間が長くなります。「読書の秋」ではなく「読書の冬」を楽しんでみましょう。長編には、ファンタジーや冒険ものがあり、映画化される作品も多いので、興味をもって読めます。わくわくするような作品がたくさんあります。

★ 笑う門には福来る ★

子どもといえる時は笑顔ですか？大人が笑顔だと、子どもも笑顔になり、家の中が明るく、幸福な気持ちになります。おもしろい本を読んで、一緒に笑ってください。心も体も健康になります。

「家族で本を楽しむ」ポイント！

- ◆子どもが読んだ本を、家族でまわし読み。（マンガも楽しい）
- ◆勉強、読書、テレビなど時間を決めて。（時間を区切って楽しもう）
- ◆おもしろい本の紹介をしよう！（本の説明が上手になると読解力アップ）

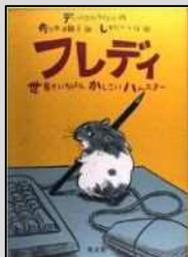


小学校高学年向け おすすめ本のリスト

家読通信 No.3

4年生におすすめの本

きみは特別



「フレディ」

世界でいちばんかしいハムスター
作：ディートロフ・ライヒュ
絵：しまだしほ
出版社：旺文社

迷コンビ登場



「ムジナ探偵局」

作：富安陽子 絵：おかべりか
出版社：童心社

おもしろい本を探す方法

書店に並んでいる本の帯には、おもしろそうな内容が書かれています。図書館では、帯は表紙を開いたページに貼っています。好きな本が見つかったら、同じ作者の本を読むのも一つの方法です。本が好きな人は、おもしろい本を見つけるのが上手です。多くの人がおもしろいとすすめている本を紹介します。寒い日は家族で読書をしてみませんか？

5年生におすすめの本

少女ピッチャー登板



「ハンサム・ガール」

作：佐藤多佳子 絵：伊藤重夫
出版社：理論社

生きる知恵ってすごい！



「ジャングルの少年」

作：チボール・セケリ
絵：松岡達英
出版社：福音館書店

子どもも大人も楽しめる本

「9月0日大冒険」

作：さとうまきこ（偕成社）
真夜中に日めくりカレンダーをめくったら9月0日。窓を開けるとそこはジャングル。恐竜のいる白亜紀に迷い込んでしまった…



「銭天堂によろこそ」

作：廣嶋玲子（偕成社）
色とりどりの菓子が並ぶ駄菓子屋さん。そこのお菓子を食べて不思議なことが起こります。あなたはどんなお菓子がお望みですか？



「キャプテン」

原作：ちばあきお／
小説：山田明（学研プラス）
野球がしたい！新しい学校で野球をはじめたタカオを中心にチームが変わっていく…。



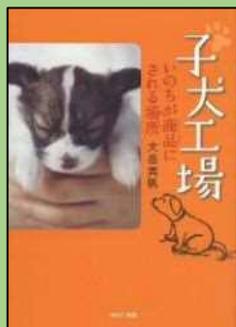
「冒険者たち」

作：斎藤惇夫（岩波書店）
白イタチに襲われた島ネズミの仲間を救うため、ガンバと船乗りネズミたちが夢見が島へ向かう。



6年生におすすめの本

パピーミルクって何？



「子犬工場」

作：大岳美帆
出版社：WAVE 出版

妹を助けろ！



「ラストサバイバル 生き残りゲーム」

作：大久保開／絵：北野詠一
出版社：集英社